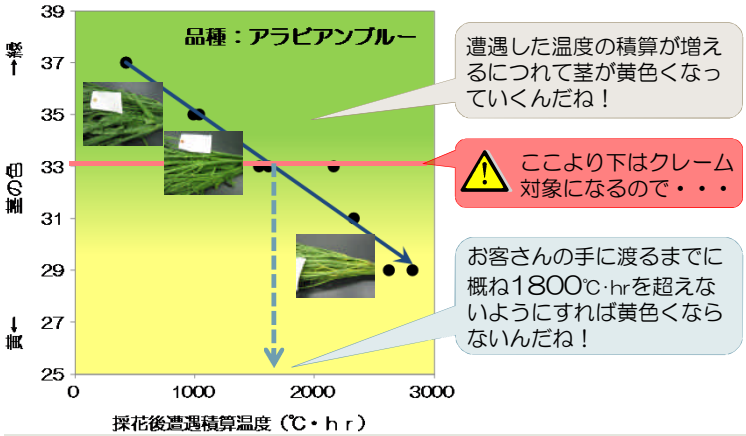
スターチス・シヌアータの黄化クレームをなくすには？

概　要 Abstract

近年、スターチス・シヌアータの黄化に対する道外市場からのクレームが増加しています。お盆に北海道産スターチスを安心して買っていただくためには黄化を発生させない方法を早急に確立する必要があります。
そこで、採花から花束加工までの工程において実態調査を行い、問題点を把握しました。また、黄化発生要因を整理し、その対策と産地での取り組み例をまとめました。

成　果 Results

実態調査の結果、選花場や集出荷場の温度が高いことがわかりました。また、市場に着いたあと、品温が急激に上昇しており、これらが黄化に影響していると考えられました。



品種の特性をよく知ることも大切です。

【黄化しにくい品種】
ネイビーサンバード、フレンチバイオレット、セイシャルブルー、ノアールなど

【黄化しやすい品種】
アラビアンブルー、ネオアラビアン、セイシャルスカイ、HB1006など

採花が遅れると黄化しやすくなります。切り前（採花のタイミング）は絶対に守りましょう。

満開

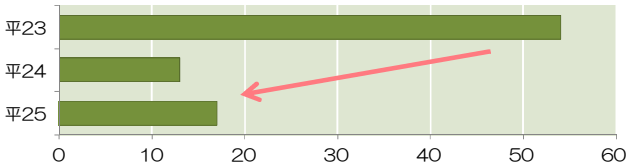
小花がしぼんでいる

黄化の発生要因とその対策

黄化発生要因	得られた知見	対策	産地における取り組み例
温度	○黄化しやすい品種は、採花後遭遇積算温度が1800℃·hrを超えると商品価値を失う ○予冷により黄化の進行は抑制される	○選花場、集荷場の環境改善 ○予冷の徹底 ○輸送温度の見直し	○黄化警戒情報の発信 ○予冷温度の設定変更 ○輸送温度の設定変更
品種	○黄化の難易に品種間差がある	○品種選定 ○採花作業手順の見直し	○採花作業の品種優先順見直し
切り前	○採花の遅れは黄化を助長する	○適正切り前の遵守	○目慣らし等による切り前の徹底

普　及 Dissemination

これらの対策により、黄化クレーム件数を大幅に減らすことができました！



黄化クレーム件数の変化（北空知広域農業協同組合連合会実績）

連絡先 Contact

花・野菜技術センター
研究部 技術研修グループ
０１２５－２８－２８００
hanayasai-agri@hro.or.jp